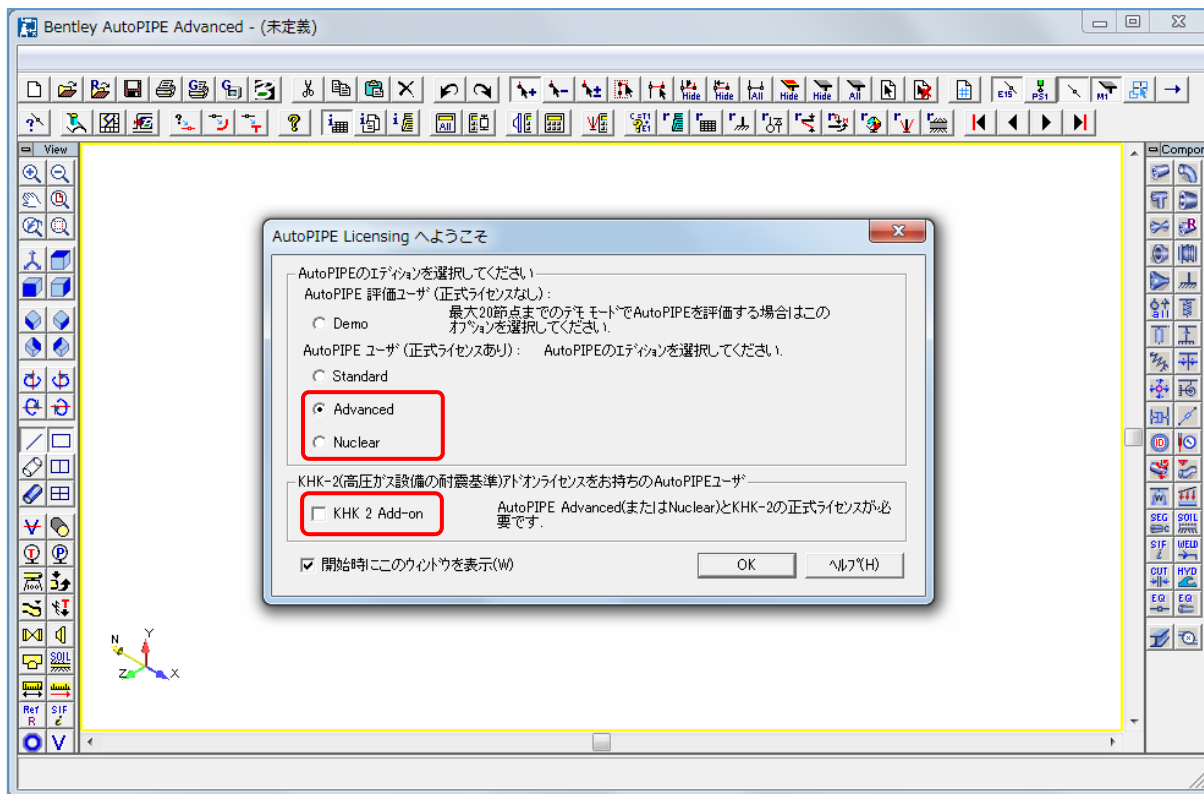


## [AutoPIPE/STAAD.Pro](#) ご利用時のライセンスに関する注意事項

### AutoPIPE 関連のライセンス設定

#### 1. AutoPIPE ライセンスの設定（起動画面）



必ず、所有しているライセンスを選択して、OK ボタンをクリックしてください。

AutoPIPE Nuclear のユーザは [Nuclear] をチェックしてください。それ以外のユーザは [Advanced] をチェックしてください。

※日本では AutoPIPE Standard は販売していません。[Standard] は選択しないでください。

※KHK-2 ユーザにおいて、KHK-2 コードを使用するモデルの場合には、[KHK 2 Add-on] をチェックして AutoPIPE をスタートしてください。KHK-2 ユーザであっても他の配管コードを使用する場合は[KHK 2 Add-on] のチェックは外しておいてください。

※Advanced と Nuclear の両方のライセンスを所有している場合は、どちらのエディションで起動するかを適切に選択してください。例えば、Advanced を 1 ライセンス、Nuclear を 1 ライセンス所有している場合において、同じ時間帯に Advanced を 2 台稼働している場合は、2 台目の Advanced は超過利用の扱いになります。

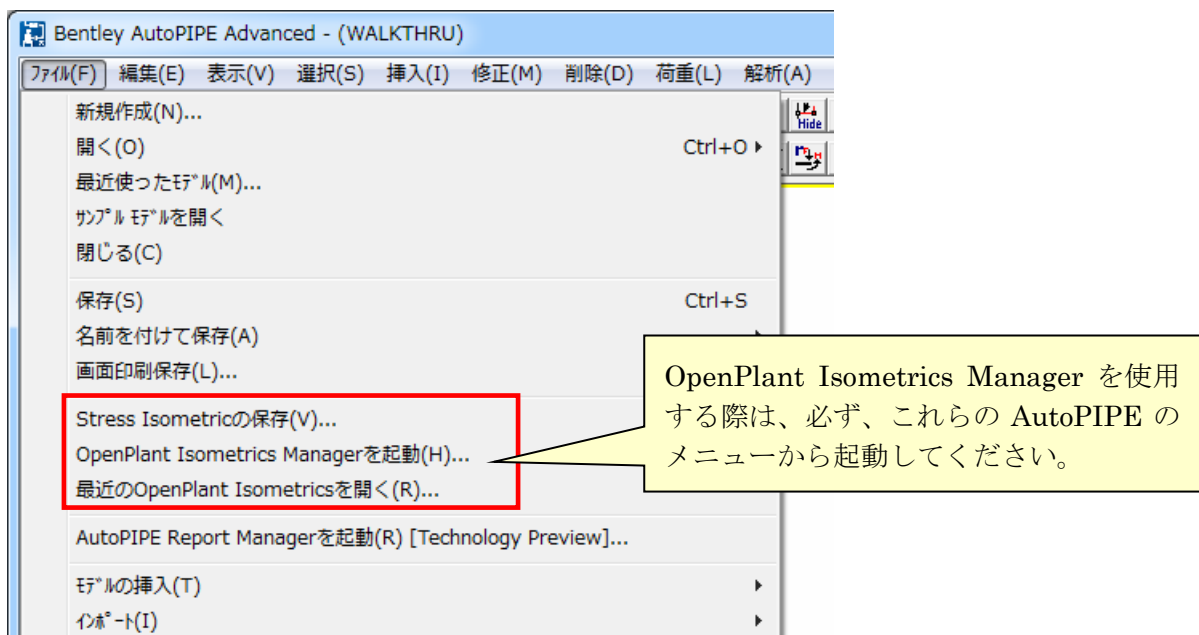
※上記のダイアログは、起動時以外にも、[ファイル]/[ライセンス設定] コマンドでいつでも表示させることができます。

## 2. StressISO ライセンス

Version 9.6.2以降において、OpenPlant Isometric Manager をインストールすることで、AutoPIPE のモデル形状などをアイソ図（StressISO）に出力できるようになりました。

OpenPlant Isometrics Manager を使用する場合は、必ず、以下の AutoPIPE のメニュー・コマンドから実行してください。

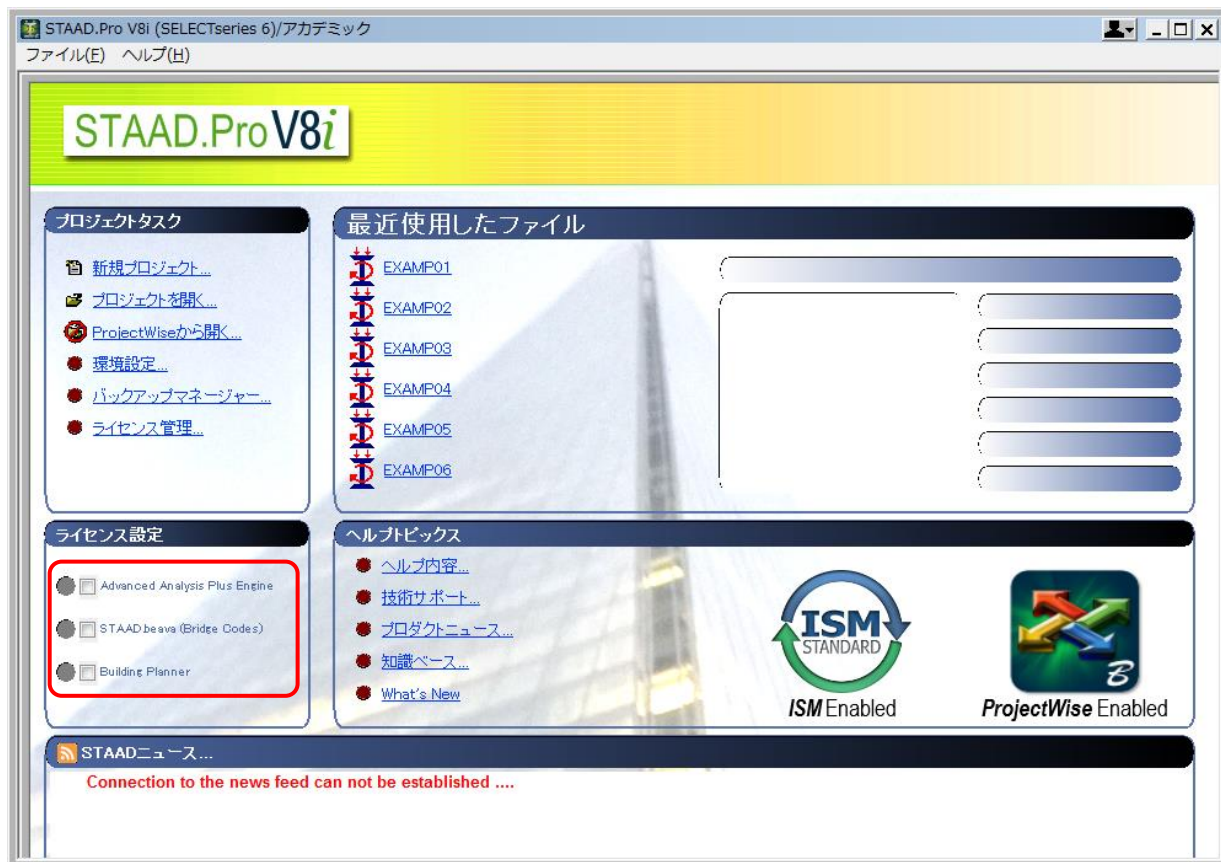
OpenPlant Isometric Manager は、AutoPIPE とは独立した Bentley 製品ですが、以下のコマンドから OpenPlant Isometric Manager を起動した場合は、特に追加ライセンスは必要ありません。



OpenPlant Isometrics Manager をインストールしますと、スタートメニューやデスクトップに、ショートカットアイコンなどが設定されますが、これらのアイコンを使って OpenPlant Isometrics Manager を起動させないでください。SOA / SBA の課金の対象となる場合がありますので、ご注意ください。

## STAAD.Pro 関連のライセンス設定

### 1. STAAD.Pro ライセンスの設定（起動画面／モデルは開かない状態）



Advanced Analysis Plus Engine、STAAD.beave、Building Planner はチェックした時点でライセンスを使います。その機能を使うとき意外はチェックをしないでください。

### 2. STAAD.Pro の設計コードライセンス

#### SELECTseries6 20.07.11.70 以前の場合

データに設計に関する入力がある場合、解析実行するときのみ該当する設計コードのライセンスを自動で認識して使います。このため、ライセンスを所有している設計コード以外のデータでは解析実行しないでください。

#### SELECTseries6 20.07.11.82 以後の場合

設計データの作成中および解析実行時に該当する設計コードのライセンスを自動で認識して使います。このため、ライセンスを所有している設計コード以外のデータは作成および解析実行しないでください。

### 3. RAM Connection ライセンス

フレーム解析を実行後に RAM Connection タブ (図 1) をクリックすると、STAAD.Pro にバンドルされた RAM Connection を利用することができ、このときに RAM Connection ライセンスを使用します。

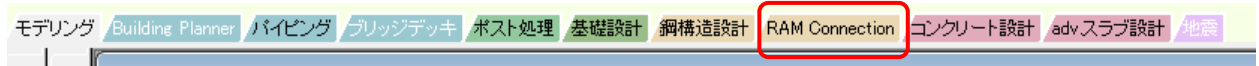


図 1 RAM Connection モードタブ

しかし、意図せずに RAM Connection タブを選択してしまった場合も RAM Connection ライセンスが使用されます。ライセンスの不要な使用を避けるために、以下の環境設定において RAM Connection タブをクリックしてもライセンスを使用しない設定が可能です。

#### RAM Connection ライセンス未使用の設定方法

1. STAAD.Pro を起動します。  
(データは開きません)
2. プロジェクトタスクから **環境設定...** を選択します。
3. 表示されるプログラムの環境設定ダイアログで **その他のオプション** タブを選択します。(図 2)
4. **RAM Connection プロダクトライセンスを使用** のチェックを外します。
5. OK ボタンをクリックします。

※この機能はバージョン 20.07.10.64 から利用可能です。

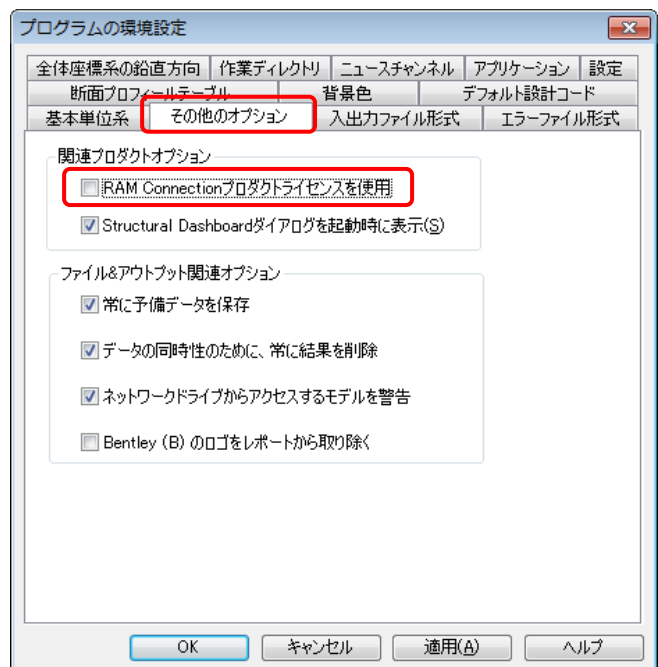


図 2 プログラムの環境設定ダイアログ

#### 4. SectionWizard ライセンス

利用には STAAD.Pro とは別に SectionWizard のライセンスが必要です。ただし、以下の両方の条件を満たして起動することにより、SectionWizard ライセンスが無くても無償で利用可能です。

- ・ STAAD.Pro V8i SS6 20.07.11.33 以降を使う。
- ・ STAAD メニュー[ツール]-[セクションウィザードの起動...]から起動する。(図 2)

注意：Windows のスタートメニューから起動すると如何なる場合もライセンスが必要です。

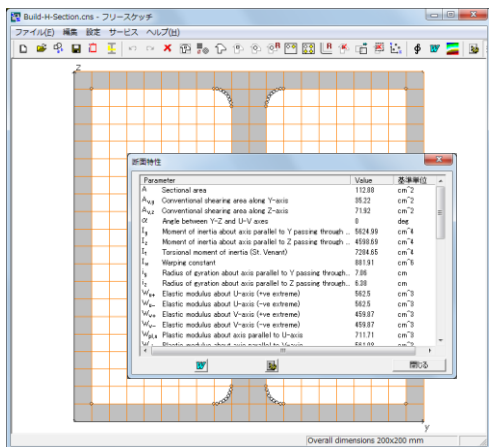


図 1 SectionWizard

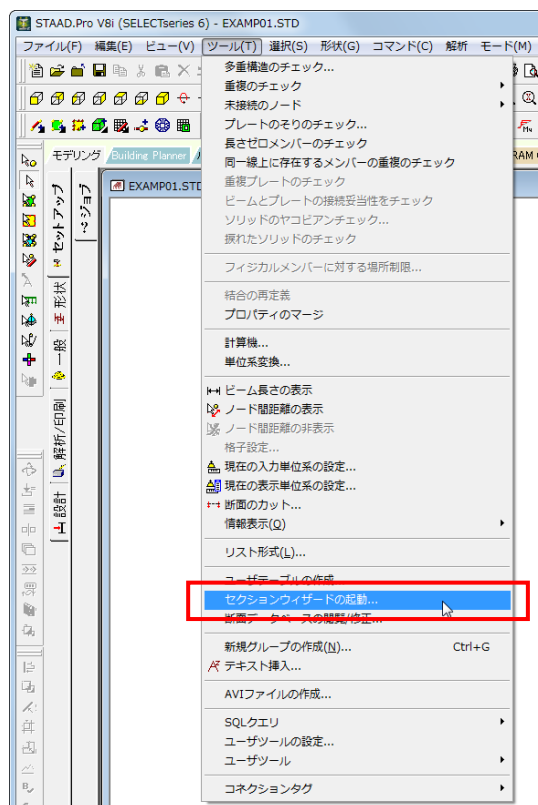


図 2 STAAD メニューから SectionWizard の起動

SectionWizard の FreeSketch と Section Builder の両方が上記の対象です。STAAD メニューからの起動すると前回利用した方が起動しますが、FreeSketch もしくは Section Builder の画面上部の

アイコン(  もしくは  )で切り替えることができます。

以上

<1701>